

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業創造課  
 担当名：技術支援担当  
 内線：3777

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P37	産業技術総合センター等管理費			一般会計	商工費	商工業費	産業技術総合センター費	産業技術総合センター運営費	
事業期間	平成15年度～	根拠法令	なし				針路	11 稼げる力の向上	SDGsゴール 9
							分野施策	1102 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsターゲット 9-2
<b>1 事業概要</b> 産業技術総合センターの適正な施設管理を図る。 なお、産業技術総合センターの管理においては、川口市立科学館及び消費生活支援センターを含めたSKIPシティA1街区全体の施設管理を行っている。  ア 産業技術総合センター管理費 (既設定の債務負担行為・継続費)(指定経費)  イ 産業技術総合センター管理費 (ファシリティマネジメント経費)(指定経費) △70,255千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 産業技術総合センター管理費 861,540千円 所在地：川口市内SKIPシティA1棟 総床面積：35,492.54㎡ ※ 管理費の内容：維持管理業務委託費(光熱水費、修繕費等を含む)、空調設備等更新工事費等(執行委任)  (2) 事業計画 SKIPシティA1棟各施設の維持管理 A1棟内施設①県産業技術総合センター ②県消費生活支援センター ③川口市立科学館)の機械設備等保守、警備、清掃及び修繕等各業務の実施。 県産業技術総合センターの業務：県内産業の技術力強化を目的として、試験研究機器の開放、依頼試験の実施、産業技術の研究開発並びに貸研究室及び貸ホール・会議室の運営等の事業を実施。  (3) 事業効果 【活動指標(アウトプット)】 ホール・会議室利用件数 2,000件 【成果指標(アウトカム)】 SKIPシティA1棟利用者数 473,000人  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 SKIPシティ内の「くらしプラザ」、彩の国ビジュアルプラザ、川口市立科学館及びNHKアーカイブス等と効率的に施設管理を行うため、毎月調整会議を開催している。  (5) 前年度からの変更点 SKIPシティ A1棟エアハンドリングユニット更新工事等を実施する。(執行委任)  (6) 補正予算の概要 ア 財源更正 イ 契約差金発生等による減額					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県89.3/100・市10.7/100)									
<b>3 地方財政措置の状況</b> 公共施設等適正管理推進事業債 充当率90% 交付税措置 30～50% 普通交付税(単位費用)(款)商工行政費 (細目)工業技術センター費(細目)工業技術センター費									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×2.0=19,000千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		使用料・手数料	財産収入	諸収入	県債				
決定額	△70,255	336		△8,591	△62,000			0	861,540
現計額	931,795	23,865	16,736	115,130	456,000			320,064	

## 事業内訳書

事業名	産業技術総合センター等管理費		
単位事業名	産業技術総合センター管理費（既設定の債務負担行為・継続費）（指定経費）	予算額	0千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 行政財産使用料	230	—	行政財産使用料
使用料及び手数料・ 商工業使用料	106	—	貸研究室光熱水費
一般財源	△336	—	
合計	0	—	

単位事業名	産業技術総合センター管理費（ファシリティマネジメント経費）（指定経費）	予算額	△ 70,255千円
-------	-------------------------------------	-----	------------

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	△8,591	—	産業技術総合センター管理費川口市負担金
県債・商工債	△62,000	—	産業技術総合センター施設整備事業債
一般財源	336	—	
合計	△70,255	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	△70,255	—	契約差金発生による減額
合計	△70,255	—	